

ロールモデルカフェ開催事業【徳島市】

個別事業費	57千円
交付金額	28千円

地域の実情と課題

アンコンシャスバイアスによる固定的な性別役割分担意識などに囚われずに、自分らしい生き方を選択できるよう意識啓発していく必要がある。

事業の特徴

様々な分野で活躍するロールモデルとの交流や意見交換を行うことで、自分らしい生き方を選択できるよう促す事業となっている。

具体的には、対象を大学生としたワークショップを開催し、ロールモデルとの交流を経て、アンコンシャスバイアスに気づくきっかけとしてもらう。

事業の効果

参加者に対して実施したアンケート結果では「男女共同参画に関する理解が深まった」との回答が目標値を上回ったこともあり、アンコンシャスバイアスの解消に向けて一定の効果があったと考えられる。

目的・目標

ロールモデルとの交流を通じて、アンコンシャスバイアスに気づき、男女共同参画に対する理解を深めていただきたい。

	目標・KPI	目標	実績	達成率
事業目標	参加者数	40人以上	44人	110%
事業KPI	「男女共同参画に関する理解が深まった」と回答した参加者の割合	80%以上	88.4%	111%

連携団体

徳島市男女共同参画推進ネットワーク会議

(構成団体)

徳島大学、四国大学、徳島文理大学、徳島商工会議所、徳島県中小企業団体中央会、徳島経済同友会、徳島県中小企業家同友会、阿波銀行、徳島大正銀行、徳島市コミュニティ連絡協議会、徳島市社会福祉協議会、子育て支援ネットワークとくしま、徳島市婦人連絡協議会、阿波女あきんど塾、徳島市まちづくり協働プラザ、徳島県、徳島市

今後の課題

目標、KPIともに達成したが、より早い段階での進路選択に資するため、さらに若い世代（高校生等）を対象としたロールモデルカフェも検討したい。

内容

- ・ロールモデルの紹介
- ・ロールモデルの講話
- ・グループディスカッション

目的

アンコンシャスバイアスに囚われず、自身が希望する生き方を選択できるよう、就職活動を控える大学生を対象としたワークショップを開催する。

ワークショップにおいて、ロールモデルとの交流を通じて、アンコンシャスバイアスに気づくきっかけとしてもらう。

徳島文理大学・徳島文理大学短期大学部
地域と考えるSDGs講座⑧

ロールモデルカフェ

ーキャリア形成を考えようー

内容 社会で活躍している方々（ロールモデル）と意見交換する「ロールモデルカフェ」を開催します。ゲームも交えて、自分らしい生き方や職業を見つけてみましょう!

開催日 2025年8月1日 金

時間 13:00~14:30 (受付:12:30~)

会場 徳島文理大学 徳島キャンパス 国際会議場 (21号館2階)

定員 先着40名 (年齢・性別は問いません)

登録していただくロールモデルの方々 16名
マスメディア、金融、警察、消防士、看護師、保育士など

2025年8月1日 開催

申込 方 法 : 右のQRコードからお申込みください。
締 切 : 7月25日 (金)
申込確認 : メールにてご連絡いたします。

お問い合わせ 徳島文理大学 徳島文理大学短期大学部 地域連携センター
電話 : 088-602-8261 メール : renkei@tks.bunri-u.ac.jp

実行委員 徳島文理大学短期大学部 商科1年生 薮内・久次米 (担当:川道)

主催 徳島市男女共同参画センター・徳島文理大学短期大学部・地域連携センター